



- 【対象者】 令和8年2月1日時点で柏市に住民登録があるかた
- 【支給額】 1人当たり5,000円
- 【支給方法】 世帯全員分をまとめて世帯主の口座へ振り込み

■手続き方法など

| 対象者  | 通知書類                      | 手続き方法  | 支給日              |
|--|---------------------------|--|------------------|
| 次のいずれかに該当するかたで、口座情報が住民登録と一致している世帯主▶物価高対応子育て応援手当か、令和6年1月以降に柏市から物価高騰対策に係る給付金を受給した▶マイナポータルに公金受取口座の登録をしている | 4月16日(木)に、対象の世帯主へ支給案内書を送付 | 不要   | 5月下旬から順次         |
| 上記以外   | 5月7日(木)に、対象の世帯主へ確認書を送付    | 7月31日(金)までに、確認書に必要な事項を、確書を書いて、同封の返信用封筒で郵送(当日消印有効)か確認書に記載の二次元コードで | 市が受けてから、およそ1カ月半後 |

※その他、7月31日(金)までに申請が別途必要な場合あり

◎申請が別途必要な場合など、詳しくは市のホームページで



市ホームページ

【問い合わせ】

柏市生活応援特別給付金コールセンター ☎050-3816-4026 ・FAX 7165-0256 (午前9時～午後5時。土・日曜日、祝日を除く)

おわびと訂正 広報かわ3月号で、同給付金に関する記事について、問い合わせ先のファクス番号に誤りがありました。正しくは「FAX 7165-0256」です。おわびして訂正します。 広報広聴課 ☎7167-1175 ・FAX 7166-8289

市民全員が対象

## 5,000円を支給 柏市生活応援特別給付金

近年、物価高騰が続く、食品や日用品など、生活に欠かせない物の価格が上昇しています。それにより、多くのかたの日常生活に大きな影響が生じています。

市では、長引く物価高騰の影響を受けている皆さんの生活を支援するため、所得状況にかかわらず、市民の皆さん全員に給付金5,000円を支給します。

関東  
市区町村初

## 学研 まんがでよくわかるシリーズ 「柏市のひみつ」を刊行



こんな「ひみつ」を発見できる!

- 江戸時代の柏は広大な牧場だった!
- 100年前にもつくばエクスプレスと似た計画があった!
- 関東地方最大級の競馬場が柏にあった!

「まんがでよくわかるシリーズ」は、歴史や科学、ビジネスなど、子どもたちの疑問や知りたいことを漫画で楽しく学べる書籍です。学校の図書室などで、一度は目にしたことがあるかたもいるのではないのでしょうか。柏市が令和6年に市制施行70周年を迎えたことを機に、同シリーズの柏市版である「柏市のひみつ」を3月に刊行しました。関東の市区町村がテーマになるのは、柏市が初めてです。この漫画は、柏市に住む小学生

の主人公が江戸時代以降のさまざまな時代にタイムトラベルし、柏の「ひみつ」を知りながら、柏の歩みをひも解いていくという物語です。書籍は、市内小・中学校の図書室や市立図書館、児童センターなどに配架するほか、市のホームページから電子版を読むこともできます。誰かに柏の「ひみつ」を話したくなる、そんな歴史の旅を漫画で楽しみ、私たちが住む街の知識を深めてみませんか。

書籍購入や無料閲覧ができます



市ホームページ



【問い合わせ】

シティプロモーション課 ☎7136-1477 ・FAX 7166-8289



妊婦が対象

# RSウイルスワクチンを無料で接種できます

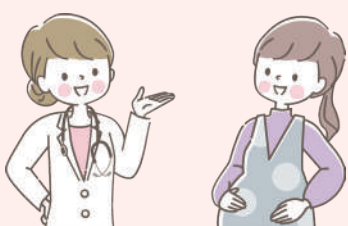
「RSウイルス感染症」は、乳幼児から大人まで誰もが感染する可能性のある呼吸器感染症です。RSウイルスに感染すると、発熱・せき・鼻水などを発症します。

このような風邪に似た症状が生じるRSウイルスは、ほぼ全ての子どもが2歳までに感染するといわれています。注意すべきことは、初めて感染する年齢が低いほど重症化するリスクが高いこと。特に、生後6カ月以内に感染すると、細気管支炎や肺炎など重症化することがあるため、注意が必要です。そのため、「風邪に似た症状だからすぐ治る」と油断はできません。

感染と重症化を防ぐにはワクチン接種が有効です。そこで、出生から生後6カ月ごろまで予防効果が期待されているのが、妊婦のかたが接種するRSウイルスワクチンです。

4月1日から、妊娠28週0日～36週6日のかたを対象に、RSウイルスワクチンが定期接種として無料で

受けられるようになります。妊婦のかたがワクチンを接種すると、体内で作られた抗体が胎盤を通じて赤ちゃんに届くため、生まれたその日から、RSウイルス感染症の重症化を防ぐ効果が期待できます。



## よくある質問 Q & A

- Q1** 妊娠28週0日～36週6日以外で接種することはできますか  
**A1** 任意接種として接種できます。その場合は全額自己負担となります
- Q2** 副反応はありますか  
**A2** 接種箇所の痛みや頭痛、筋肉痛などが起こる場合がありますが、通常は数日で回復します。また、まれにショックやアナフィラキシーが生じることがあります。詳しくは市のホームページをご覧ください
- Q3** 現在、第2子を妊娠中です。第1子の妊娠中にRSウイルスワクチンを接種しましたが、今回の定期接種は無料で受けられますか  
**A3** 受けられます。妊娠ごとに定期接種の対象期間中に1回接種できます

## 4月からRSウイルスワクチンの定期接種を開始

事前に医療機関に連絡の上、受診してください。予診票は市内指定医療機関で受け取ることができます。

【接種開始日】 4月1日(水)

【接種場所】 市内指定医療機関、県内協力医療機関

【対象者】 接種日時点で柏市に住民登録があり、妊娠28週0日～36週6日のかた  
母子健康手帳、本人確認書類

◎接種可能な医療機関など、詳しくは市のホームページで

## 妊婦のかた自身の感染も防止

妊婦のかた自身がウイルスに感染しても、胎児にうつらないといわれています。しかし、妊娠中は免疫力が下がっているため、妊婦自身が重症化してしまう可能性があります。感染防止策をいま一度確認しましょう。

### 感染経路は飛沫(ひまつ)・接触感染

感染対策の基本は、手洗いや手指消毒、換気、マスクの着用です。

### 【換気の効果的な方法】

- こまめに換気。空気清浄機の使用や換気扇の併用も効果的。目安は、5～10分程度を1時間に1回
- 対角線上の窓を2カ所以上開ける。窓が1つの場合は、ドアの開放や扇風機の使用で空気の流れをつくる



【問い合わせ】

健康増進課

☎7128-8166・FAX7164-1263 市ホームページ



## 4月から市の組織が変わります

4月1日付で組織の改編を次のとおり行います。

### ■改編

| 旧課名         | 新課名        | 主な業務内容                                | 場 所      |
|-------------|------------|---------------------------------------|----------|
| 経営戦略課       | 政策イノベーション課 | 総合計画の策定、重要施策のデータ分析、組織編成等の業務、まちづくり推進調査 | 市役所本庁舎3階 |
| 資産管理課       | 総務管財課      | 公有財産管理、庁舎・庁用車の管理、統計業務等                | 市役所本庁舎4階 |
| 市民活動支援課     | 地域コミュニティ課  | 地域づくり推進事業、町会等の業務                      | 市役所本庁舎2階 |
| 共生・交流推進センター | 共生交流推進課    | 平和・国際化の推進、男女共同参画の推進、市民公益活動への支援等       | パレット 柏   |

### ■新設

| 新課名         | 主な業務内容               | 場 所      |
|-------------|----------------------|----------|
| アセットマネジメント課 | 公共施設のマネジメント、行政改革等の業務 | 市役所本庁舎3階 |

### ■廃止

| 旧課名     | 主な業務内容   |
|---------|--|
| 開発事業調整課 | 開発行為・中高層建築物・葬祭場等の計画・指導など<br>※都市計画課・住環境再生課に業務を移管            |
| データ分析室  | 国・県の委託統計、各種統計資料の収集・分析、まちづくり推進調査<br>※政策イノベーション課・総務管財課に業務を移管 |

### 【問い合わせ】

政策イノベーション課 ☎7167-1117・FAX 7167-1210 (4月1日から)



市ホームページ

## 増尾近隣センターが 工事に伴い休館します

増尾近隣センターは、開館から45年が経過し、施設の老朽化や市民ニーズの変化に対応するため、リフォーム工事を予定しています。

工事期間中、同センターは会議室や避難所としての使用ができません。なお、出張所業務は継続して行います。

避難所や図書館増尾分館など、今後の運用については決まり次第、市のホームページで随時お知らせします。ご不便をおかけしますがご理解・ご協力をお願いします。

【休館予定期間】 令和8年9月～令和10年4月



### 【問い合わせ】

地域コミュニティ課  
☎7167-1126・FAX 7167-6644  
(4月1日から)



市ホームページ

## 今年の柏まつりは 9月に開催

県内最大級の祭りである「柏まつり」は、例年、7月下旬に開催していましたが、近年の記録的な猛暑による熱中症リスク等を考慮し、今年は9月に開催します。会場や開催時間などについては決まり次第、市のホームページなどで随時お知らせします。

【開催日】 9月19日(土)・20日(日)



### 【問い合わせ】

柏まつり実行委員会(柏商工会議所内) ☎7162-3315  
地域コミュニティ課 ☎7167-1126・FAX 7167-6644  
(4月1日から)

## 高齢者向け 予防接種費用の一部を助成

市では、予防接種費用の一部を助成しています。予防接種で発症・重症化を防ぎましょう。

### 带状疱疹(ほうしん)定期予防接種

带状疱疹は、免疫力の低下や加齢により水痘带状疱疹ウイルスが再活性化して発症する病気です。発症すると体に痛みを感じ、発疹や水ぶくれが赤く帯状に広がり、治った後も数カ月から数年は痛みが残る場合があります。

対象のかたへ案内を送付しています。

【接種期間】 4月1日～来年3月31日

☑接種日時点で柏市に住民登録があり、過去に带状疱疹ワクチンを接種していないかたで、次のいずれかに該当するかた ▶令和8年4月2日～令和9年4月1日に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる ▶60～64歳のかたで、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害1級に相当する

【自己負担額】 ▶生ワクチン=2,500円▶不活化ワクチン=7,500円(2回接種が必要)

☑本人確認書類、案内はがき

### 50～64歳のかたにも任意接種費用の一部を助成

4月1日から、50～64歳のかたにも任意接種費用の一部を助成します。自己負担額は医療機関によって異なります。助成金額など、詳しくは市のホームページをご覧ください。

### 【問い合わせ】

健康増進課 ☎7128-8166・FAX 7164-1263

### 高齢者肺炎球菌定期予防接種

肺炎球菌は、喉や鼻に入る細菌で、中耳炎、気管支炎、肺炎などを引き起こす細菌です。65歳になったかたへ案内と予診票を送付しています。また、4月1日から自己負担額が変わります。

☑接種日時点で柏市に住民登録があり、過去に肺炎球菌ワクチンを接種していないかたで、次のいずれかに該当するかた ▶65歳のかた ▶60～64歳のかたで、心臓・腎臓・呼吸器機能やヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害1級に相当する

【変更後の自己負担額】 4,000円

☑本人確認書類、予診票

### 《共通》

【接種場所】 市内指定医療機関、県内接種協力医療機関

☑事前に指定医療機関へ連絡の上、医療機関へ直接

☑生活保護世帯のかたは自己負担額を免除。生活保護受給証明書の持参を

◎接種可能な医療機関など、詳しくは市のホームページで



市ホームページ

## 創業25周年 道の駅しようなん創業祭を開催

今年で創業25周年を迎える道の駅しようなんでは、農家・市民の皆さんへの日頃の感謝を込めた創業祭を開催します。野菜が育った風景や土地の香りを思い浮かべながら、農家の皆さんの愛情や柏の農の魅力を存分に感じてみませんか。

【開催日時】 4月18日(土)・19日(日)午前9時～午後3時※荒天中止

☑道の駅しようなん

### 新鮮野菜を堪能する

#### ■野菜の詰め放題

先着で、ジャガイモやタマネギなどの新鮮野菜の詰め放題ができます。

【受付時間】 午前9時～午後3時  
費300円

☑当日、会場へ直接

#### ■野菜の特売会

数量限定で、地元野菜を特別価格で販売します。



### 子どもも楽しめる

#### ■バルーンアトラクション

青空の下でふわふわのバルーンアトラクションを楽しめます。

【受付時間】 午前10時～午後2時30分  
費500～1,000円

☑当日、会場へ直接

創業25周年記念の特別企画もお楽しみに



◎その他のイベントなど、詳しくは道の駅しようなんのホームページで

### 【問い合わせ】

道の駅しようなん ☎7190-1131、農政課 ☎7167-1143・FAX 7162-0585



道の駅しようなん  
ホームページ

## 柏ふるさと公園とウェルネス柏 の駐車場を有料化

柏ふるさと公園とウェルネス柏の駐車場は、利用者の利便性向上と駐車場運営の効率化を図るため、利用料金を有料化します。

ウェルネス柏での手続き等に要した時間内は、無料で利用できます。

【開始日】 4月1日(水)

【料金】 30分100円

【支払い方法】

硬貨・1,000円札、電子マネー（Suica、PASMO、nanaco、WAON、楽天Edyなど）、クレジットカードなど

▶1時間未満の利用は無料▶入庫から24時間以内の利用は、上限500円▶年中無休で24時間利用可



【問い合わせ】

ウェルネス柏について＝

総務企画課☎7167-1255・FAX 7167-1732

柏ふるさと公園について＝

公園緑地課☎7167-1148・FAX 7167-2266



市ホームページ

## 55歳以上の相談窓口 「Re:スタート55+」を開始

市では、55歳以上のかたの就労やボランティア、趣味などの活動を支援しています。

従来の「かしわ生涯現役窓口」がリニューアルし、4月から「Re:スタート55+」を開設します。予約は不要で、電話か窓口で相談できます。定年を迎えたかたや子育てがひと段落したかたなど、悩みや思いを話してみませんか。

こんな思いはありませんか

- 無理なく働いて収入を得たい
- 趣味を見つけたい
- 隙間時間を生かして働きたい
- 地域に貢献したい
- 未経験の活動に挑戦したい

【開始日】 4月1日(水)

【相談時間】

火～金曜日午前10時～午後

3時30分※祝日を除く

☎パレット柏

相談専用電話

☎7157-0282

【問い合わせ】

健康政策課☎7167-1171・FAX 7167-1732



Re:スタート55+  
ホームページ

## 人間国宝の染色家 芹沢銈介(せりざわけいすけ) 作品展を開催

砂川七郎コレクションとして寄贈された人間国宝の染色家・芹沢銈介の作品の中から、沖縄をテーマにした作品展を開催します。沖縄の染め物・紅型(びんがた)は、芹沢銈介の染色家としての原点ともいえます。その技法を学ぶために滞在した沖縄でのスケッチや、その土地の風物・人々を題材とした作品を中心に展示します。この機会に、人間国宝の作品を堪能しませんか。

【開催日時】

6月28日(日)までの午前9時30分～午後5時※月曜日は休室。祝日を除く

☎郷土資料展示室(沼南庁舎内)

☎当日、会場へ直接

### 紅型染めが 染色家活動の原点に

染め物の一種である「型染(かたぞめ)」は、複数の工程を複数人で作業しますが、芹沢銈介はその工程を1人で行う技法「型絵染」を確立した第一人者です。染色家として活動を始めたころ、型紙を使った沖縄の紅型染めに魅了され、技法を学びに沖縄に滞在。その際のスケッチから沖縄をモチーフにした数々の作品が生まれました。



▲波の模様を表した麻の着物



▲沖縄みやげを並べたびょうぶ

【問い合わせ】

郷土資料展示室☎7191-1450

(休室日は文化課☎7191-7403・FAX 7190-0892)



市ホームページ

## 狂犬病予防注射をしましょう

犬を飼っているかたは、1頭につき生涯1回の登録と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられていて、接種をしない場合、罰則の対象になることがあります。予防注射は、動物病院か集合注射会場で受けられます。

【集合注射接種期間】 4月9日(木)～20日(月)※12日(日)・13日(月)・16日(木)・19日(日)を除く

① 生後91日齢以上の健康な犬

② 1頭3,700円※マイクロチップ未装着で新たに登録する犬は1頭6,700円。支払い方法は現金だけ

③ 事前に記入した問診票

④ 当日、会場へ直接

### ■事前に犬の登録の確認を

- マイクロチップを装着している犬は、「犬と猫のマイクロチップ情報登録」のホームページで飼い主情報の登録を
- 他市区町村から転入した場合は、マイクロチップ情報の変更や住所変更の届け出を

### ■こんなときは接種できません

- 市に犬の登録がない
- 1か月以内に予防注射を受けた
- 1年以内にてんかん様発作を起こした
- 発情期間中
- 飼い主が犬を安全に押さえることができない
- 獣医師が注射できないと判断した

### ■注意事項

- 犬に必ずリードを装着し制御を
  - 犬のふん尿や抜け毛の後始末ができる用意を
  - 犬のトイレを済ませて来場を
  - ウェルネス柏・沼南庁舎以外は車での来場は不可
  - 犬の体調が悪い、犬が高齢であるときは、動物病院での接種の検討を
  - 動物病院で注射を受けた場合は市に届け出を
  - 犬の死亡、市内転居、飼い主を変更したときや、獣医師が狂犬病予防注射の接種を控えたほうがよいと判断したときは市に届け出を
  - 海外渡航に連れていく予定の犬は動物病院で注射を
- ◎集合注射の日程など、詳しくは市から送付する案内文か市のホームページで



### 【問い合わせ】

動物愛護ふれあいセンター ☎7190-2828 ・ FAX 7193-1211



市ホームページ

子どもと  
未来の柏  
のために

## 放射線対策 NEWS NO.132

ニュース

環境政策課 ☎7168-1037

FAX 7163-3728

### 放射線関連支援制度

各支援制度の利用については、市のホームページを見るかお問い合わせください。

| 支援制度                       | 問い合わせ先  |
|----------------------------|---|
| 放射線量訪問測定、町会等や小グループの測定・除染支援 | 環境政策課<br>☎7168-1037 ・ FAX 7163-3728                                       |
| 放射線量測定器の貸し出し               | 環境政策課<br>☎7168-1037 ・ FAX 7163-3728<br>沼南支所<br>☎7191-7314 ・ FAX 7192-2926 |
| 持ち込みによる食品・井戸水等の測定          | 消費生活センター<br>☎7163-5853 ・ FAX 7164-4327                                    |
| 甲状腺超音波検査費用の一部助成            | 総務企画課<br>☎7167-1255 ・ FAX 7167-1732                                       |

### 空間放射線量率の定期測定

市内の空間放射線量を把握するため、定期的に測定を行っています。今年度は次のとおり計画し、測定結果は市のホームページでお知らせします。

| 主な測定場所                         | 年間測定数 | 測定時期 |
|--------------------------------|-------|------|
| 市有施設から抽出した保育園、小・中学校、公園、スポーツ施設等 | 各1回   | 通年   |
| 道路と駅周辺                         |       | 5月   |

### 放射性物質の測定結果

1月6日～3月5日検査分

| 市内の農産物                      | 環境政策課 ☎7167-1143<br>FAX 7162-0585 |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| ☑[中央]ハクサイ[手賀沼周辺]ネギ、トマト、キャベツ | 検出下限値未滿                           |

■表記の説明 ☑=ゲルマニウム半導体検出器  
検出下限値=使用する検査機器で検出できる最小値

品目・検査方法など、詳しくは市のホームページで